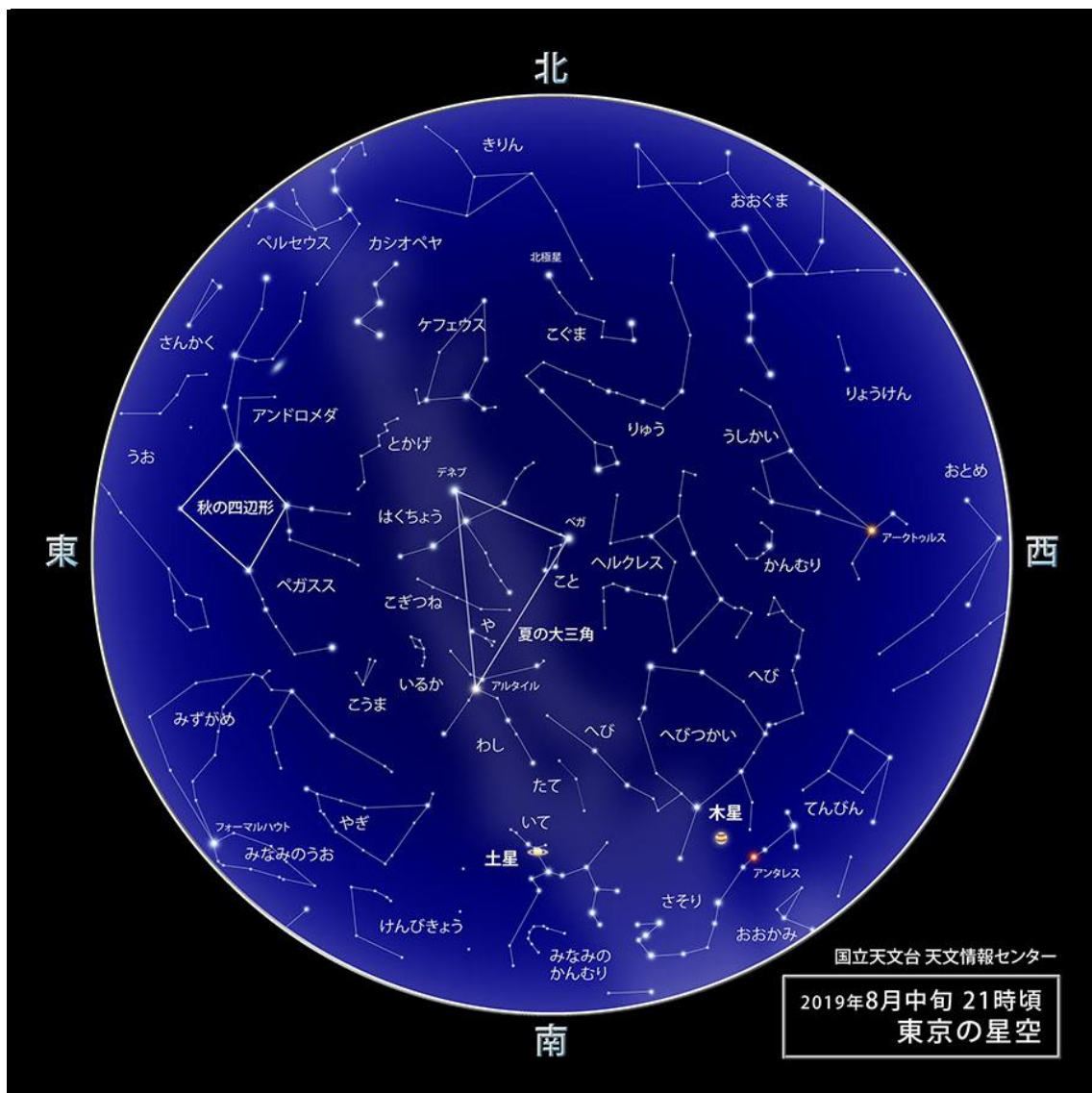


# 8月の星空案内



8月は、三大流星群の一つ、ペルセウス座流星群が見ごろをむかえます。ペルセウス座流星群は毎年8月12日、13日頃を中心に活動する流星群です。13日の16時ごろ極大になると予想されていますが、今年は月あかりの影響があり、あまりいい条件ではありません。ただし、13日の未明、月が沈んだあと、空が暗い場所であれば、たくさん流星を見ることが出来るかもしれません。早起きして流れ星に願い事をしてみましょう。

## ★8月の星空ガイド★

1日 (木)	新月
7日 (水)	伝統的七夕
13日 (火)	ペルセウス座流星群がピーク (おすすめは 13日夜明け前、月が沈んだ後)
15日 (木)	満月
30日 (金)	新月

## 七夕は2回ある!? 伝統的七夕とは?

「伝統的七夕」とは、太陰太陽暦(いわゆる旧暦)の7月7日にちなんだ、かつての七夕のことです。今年の伝統的七夕の日は8月7日です。その日の宵空には七夕の星々が空高く昇り、上弦前の月が南西の空に輝きます。